

サラリーマン川柳(恋仇 譲ればよかった今の妻) (外食の 頃もあつたな クリスマス) (赤い糸 結ばれたはずが 縛られて) (アッシーは 紅葉マークで 返り咲き)



第1回連合中越幹事会開催

連合新潟との対話会 新旧役員引継ぎ会

れんごう中越地協

第663号 2009.12.21
連合中越地域協議会
長岡市東蔵王2-2-68
TEL 0258-24-0515
FAX 0258-24-8930
発行人 矢島 良彦
定 価 1部10円



連合中越は第19回定期総会(11月13日)後初となる第1回幹事会を12月17日(木)にホテルニューオータニ長岡で開催し、当面の諸課題について意思統一を図った。会議終了後は、新旧役員引継ぎ会も盛会に行われた。

幹事会は新年度がスタートしてから最初となる。会議冒頭、矢島議長は「地協結成20周年を向かえる年度となる。事務局体制も新体制となった。全体で協力を願いたい。そして、本気になって日本一の地協を目指そう」とあいさつ。続いて、連合新潟斉藤事務局長

2010連合北陸ブロック 春季生活闘争推進会議

2010連合北陸ブロック春季生活闘争推進会議が、12月10日～11日(木・金)に南魚沼郡湯沢町で開催された。



1日目の会議では、「労働法のポイント」について山田氏(新潟労働局監督課長)が講演。平成22年4月1日施行の改正労働基準法のポイントとして「時間外労働の限度に関する基準の見直し」「法定割増賃金率の引上げ」「年次有給休暇の時間単位付与」等の解説がなされた。続いて、連合本部團野副事務局長からは、2010年春季生活闘争に向けての取組み視点、闘争方針・具体的な取組みの柱と体制、要求等についての課題提起がなされた。さらに、高橋連合本部中小対策局長から中小共闘方針について、山根木非正規労働センター総局長からは2010パート共闘方針・ガイドラインについて各々提起がなされた。

2日目は、各地方連合会の中小・非正規の取組み報告が、連合新潟、連合富山、連合石川、連合福井からそれぞれ報告と意見交換がなされた。



連合中越青年女性委員会 第1回S-Jネット委員会を開催

連合中越S-Jネット(青年女性委員会)の第1回委員会が12月16日(水)18時30分、勤労会館にて開催された。

委員長あいさつの後、各委員が自己紹介を行い、報告事項へと委員会が進められた。審議事項では、S-Jネット年間活動計画や連絡体制が確認された。同時に、各活動の担当委員も決定した。

中越地協幹事会からは国民・S-J担当の金内副議長より出席いただいた。



柿川に親しむ会 第3回実行委員会開催

12月8日(火)18時30分、ながおか市民センターで「柿川に親しむ会」第3回実行委員会が開催された。

第13回柿川周辺清掃と歴史探訪の集いは10月3日に開催され、80名の参加があった。委員会では会計報告の後、当日の報告や反省点について話し合われた。「コース割りが良かった」「ゴミが少なかった」、また講演テーマについて訴えた。

STOP! THE 格差キャンペーン街宣

12月19日、連合中越エリア内でSTOP! THE格差キャンペーン街宣行動を実施。ディーセントワーカー、相談ダイヤル等を訴えた。



旧役員引継ぎ会が行われた。前事務局長の金子顧問や佐々木顧問をはじめ、退任幹事・新任役員全員からあいさつがなされた。また、連合新潟斉藤事務局長との対話も弾み和やかなうちに懇親交流会が行われた。

も「タイムリーな話題で良かった」との意見があった。また、次の計画について「参加者へ簡単なアンケートを実施したらどうか?」や「講演テーマをどの様にするか」等、様々な意見が出された。

STOP! THE 格差キャンペーン街宣

12月19日、連合中越エリア内でSTOP! THE格差キャンペーン街宣行動を実施。ディーセントワーカー、相談ダイヤル等を訴えた。

見なくっちゃ 聞かなくっちゃ 言わなくっちゃ

あつという間に真冬! 厳しい寒波が襲ってきた。●新潟労働局の10月期の雇用失業情勢が発表されているところによると有効求人倍率(季節調整値)は、0.44倍で前月と同倍率。●新規求職は前年同月比で14ヶ月増加、雇用保険受給者実人員は12ヶ月増加と厳しい状況が報告。●平成22年3月新規学校卒業予定者の就職内定率(11月末日)は、高等学校69.8%(前年同月比▲8.7ポイント)、大学等就職内定率53.8%(前年同月比▲7.8ポイント)と厳しい。●新潟労働局が17日から25日まで県内7箇所で行ったハローワークと福祉行政とが一体となったワンストップサービスが実施される。●11月30日、全国77箇所で行われる。●2400名を超える人たちが募った。●08年卒業の学生までは団塊世代の大量退職等で、まさに売り手状況、有効求人倍率も「1」を超えなかった。●再び、93年以降続いた就職氷河期にしてはならないし、彼らの責任ではない。●一刻も早く、政治が責任を求め、雇用対策が求められる。

サラリーマン川柳 (不登校 同じ気持ちだ 先生も) (言ってくれ これじゃダメの「これ」は何?) (大掃除 減るのはみんな 僕のもの) (君がいい 十年経てば 君でいい)



連合中越

各支部が定期総会を開催

総会スローガンの下、新年度活動方針や役員体制決定

見附支部

11月19日(木)、見附地区支部はホテルつるやにて、定期総会を開催しました。加盟10単組中3単組が委任され全単組参加とはなりませんでしたが前年度の反省をし、今年度の方針を全員で確認してきたところです。

中越地協からは来賓として小林事務局長から来ていただき新任のあいさつ。懇親会の中で井上、佐々木、両市議会議員の挨拶を受け、今年度を歩き始めました。



栃尾支部

12月8日(火) 18時30分より長岡市大覚において2009年連合中越栃尾支部総会が開催されました。

初めに坂井支部長の挨拶があり、一年間の活動のねぎらいと来年一年間の協力要請がありました。その後、来賓として連合中越今井事務局次長さんからの挨拶をいただきました。

栃尾地域での一年間の活動の総括と来年の活動の方針の確認を行いました。引き続き、決算の承認と予算のあり方について審議決定を行いました。だんだん組織人数が減少する中でも栃尾地域を盛り上げていこうということになりました。

最後に、同会場で懇親をはかり、来年も栃尾地域を盛り上げていくことを誓いました。



小千谷支部

11月25日(水)に、第2回連合中越地協小千谷支部定期総会が開催されました。

当日は、長谷川県議を初め、川上市議のご祝辞をいただいたあと、各議題の承認と、役員選考委員会から新役員の選出が提案され承認されました。

最後に、新役員の決意を連合新潟のスローガンにこめて、団結ガンバローで終了となりました。



北魚沼支部

12月4日(金)小出郷勤労会館にて、単組代表者会議兼支部総会(21名)を行った。羽賀中越地協副議長から挨拶をいただき、11月の地協総会にて、重点課題等承認されたことを受け、1年間の総括と次年度の支部独自活動、予算、新幹事体制等を確認した。スローガン、総会宣言の承認後、最後は次年度の活動に対して森山支部長の「団結ガンバロー」で締めくくった。

と次年度の支部独自活動、予算、新幹事体制等を確認した。スローガン、総会宣言の承認後、最後は次年度の活動に対して森山支部長の「団結ガンバロー」で締めくくった。



南魚沼支部

12月3日(木)、南魚沼市内「ニューホテル越路荘」にて、第2回支部総会を開催いたしました。来賓も含め30名の参加がありました。

議事は滞りなく進み、次年度役員も満場一致で決定となりました。

終了後のレセプションでは、2年間の活動をふり返り、大いに盛り上がりました。

今後の2年間、またどうぞよろしくお願いいたします。



十日町支部

十日町支部の総会が12月4日(金)にサンクロス十日町において開催されました。

総会議長の十日町市労連の数藤貴光氏の進行の下、駒形支部長のあいさつに続き、来賓の連合中越の金内副議長らから祝辞が述べられ、審議に入りました。

09年度活動報告、決算報告、会計監査報告がなされ、続く審議事項では10年度活動方針(案)、10年度予算(案)が提起され、質疑及び執行部答弁がされ承認されました。

次に承認事項として支部役員選出(案)の報告、総会宣言(案)の確認がされました。

長年にわたり連合運動にご尽力いただき、今回で退任される駒形支部長から退任あいさつがあり、続いて山口新支部長から就任あいさつを受け、山口支部長による力強い団結がんばろうが三唱され閉会いたしました(写真=新支部長による団結がんばろう)。

